登別市立登別小学校 コミュニティ・スクール通信 令和6年 9月27日発行(

に ゃ h ŧ











No. 4

登別小 HP:http://www.noboribetsu.ed.jp/~nb_info/ 回算

9月26日(木) 18:00より、本校会議室で第2回学校 運営協議会を行いました。

熟議題や、いただいた主なご意見は以下のとおりです。(全 部は載せきれないので、一部省略していますことをご理解・ ご了承ください。) 貴重なご意見をもとに、今後も学校運営の 改善を目指してまいります。

※青字は学校から

※会議資料の一部①(学校 DX 推進計画) →



現在の登別小学校の教育活動状況について> **<**(1)

- ※前期の教育活動実施状況と、後期の主な予定について説明
- ○ご意見・質問は、特になし。

<② 令和6年度前期学校評価について>

- ○子どもたちの、電子メディア接続時間につい て、長時間スマホ等を使っている児童が多い が、視力との関係はどうか。目の健康とメディ ア接続時間とは、繋がりがあると思うのだが。
 - →メディアの接続時間の長さに限らず、子どもたちの視 力は低下傾向、また、低下開始が若年齢化の傾向にあ ります。ですので、密接にメディア接続の時間が長い 子が、すなわち目が悪い、という因果関係をはっきり とはお示しすることは難しい状況です。しかしなが ら、長時間のスマホ使用が、目に良くない(近距離・

※会議資料の一部②(前期学校評価書)↓



姿勢・ブルーライト・眼精疲労)ことは、科学的にもはっきりしております。

- ○中学校や高校に行ったときに、どんどん視力が悪くなってくることや、それが、学習上の 課題につながってくることを懸念している。
- ○メディア接続の長い子が多いという説明があったが、子どもたちの眼鏡使用率は増えてい
 - →こちらについても、明確な因果関係をお示しすることは難しいですが、ひと昔前と比べると、眼鏡使用の 低年齢化は進んでいるように思います。また、視力検査終了後、保護者様には検査結果、場合により、医 療機関受診・検査を勧めておりますが、視力低下等がみられる児童の家庭において、検査・受診や眼鏡使 用が十分でない実態もございます。
- ○目の健康のことを考えると、近くのものばかりを見ないことは大切(スマホ・ゲーム)、一 方、スマホが子どもの繋がるツールの一つになっていることも現実となっている。
- ○スマホを使う場所、充電する場所、など、各家庭でルールを確実に決めることが大事。子 供部屋で自由に使うことがないように。
 - →引き続き、家庭への啓発を進めてまいります。

- ○門限、帰宅時刻のことを把握されていないご家庭があるようだ。時間に関係なく遊んでいる子どもを時折見かける。
- ○道路への子どもの飛び出し横断が見られる。旭公園、芙蓉の家の近くや、児童館前など。 かなり危険。一時停止のある場所、ない場所、危ない交差点の把握や、一回止まって左右 を見ることの指導、校区全体の確認などは必要ではないか。
- ○放課後、自転車を載っている子どもを見ると、ヘルメットを持っているのに、つけておらず、かごに入れっぱなしの子どももいるようだ。命を守るために必要な道具なので、きちんとつけた方がよい。
 - →上記3点については、引き続き、指導・啓発を進めてまいります。

<③ 令和6年度全国学力・学習状況調査結果について>

- ○子どもたちの話し合う力の弱さについて、学校以外でも、親子の会話や、家庭での合意形成、コミュニケーションの機会がどれくらいあるか。コミュニケーションの不足。スマホやテレビが相手になっている。ということはないか。
- ○親も、スマホが友達になっているのではないか。
 - →上記2点については、前期学校評価結果を家庭にお知らせした際にも、お伝えしましたが、あらためて、家庭でのコミュニケーションの大切さについて啓発を進めてまいります。



※会議資料の一部③(後期学力向上プラン)↑

- ○漢字を書く力の弱さについて、鬼っ子算数教室で漢字の学習をしている際、漢字を2・3回書くと、もう手が止まる子どもたちもいる。辞書を使って調べる学習など、自分で調べて自分で書く活動の充実が必要ではないか。
- ○今の子は、読むことはできるが、タブレットで書く、ラインで書く(打つ・入力する)ことが多くなり、入力スピードは速いが、手書きで考えて書くことに弱くなっている印象がある。定期的に、しっかり書くことの学習を大切にすることも大事。
- ○字が上手になる、書けるようになっていっている、という自覚が繰り返されるような体 験、学習が必要。
- ○聞きながらメモを取ることを積み重ねることも大切。話し手の意図を正確に受け止めることに繋がる。
 - →上記4点について、書く活動・学習、相手の話を受け止める学習、調べる活動の重要性については、すでに本校でも教職員と共通理解を図っているところです。あらためて、今回のご指摘・ご助言を情報共有し、授業改善を進めてまいります。

<④ その他>

- ○飛翔櫓(すもうの土俵)のメンテナンスはどうなっているか。屋根の点検なども検討した 方がよいのではないか。再建築後、約 15 年程度たっているが。
 - →地域の方のご協力もいただきながら、修繕や、メンテナンスについては検討していきたいと思いますが、 基金にも限りがあるのが実情です。あらためて、協議会の皆様、飛翔櫓再建実行委員会の皆様に、ご相談 させていただければと思います。
- ○学校の鹿対策はどうなっているか。
 - →現状としては、学校でできる対策には限界があります。『困っている。』というのが 実情で、市教育委員会にも、対策・対応について、都度相談しているところです。



< 今年度の学校運営協議会の予定>

第3回 Ⅰ0月29日(火) 12:10- ○児童の様子について(座談会)※ふれあい DAY(地域参観日)実施後に開催

第4回 | 2月 | 9日 (木) | 18:30- 【登別小·中学校合同学校運営協議会 (兼) 登別地区地域学校保健委員会】

○児童生徒の健康、健康・生活習慣等について

第5回 2月27日(木) 18:00- ○後期学校評価結果について ○学校関係者評価について

〇次年度の学校経営方針について ※第2回地域いじめ対策委員会を兼ねる ※学校の事情などにより、日程・内容の変更・中止の可能性もございます。